

~ブルーカーボン推進セミナーとは?~

藻場などのブルーカーボン生態系による二酸化炭素(CO₂) 貯留機能を地球温暖化対策に活用するため、農林水産省委託プロジェクト研究「ブルーカーボンの評価手法および効率的藻場 形成・拡大技術の開発」が進められています。

本事業の成果である「海草・海藻藻場のCO₂貯留量算定ガイドブック」の解説と質疑応答、実際の藻場でのCO₂貯留量を算定するために必須となる藻場現存量調査方法の解説、各地域での藻場形成・拡大に向けた取り組み事例などを紹介し、これからの気候変動対策としてブルーカーボンを活用するための情報共有の場とします。

※本シンポジウムは、徳島県立総合大学校「まなびーあ徳島」 の主催講座(3単位)に位置付けられています。

日時:令和6年11月16日(土)13:00~16:00

会 場:四国大学共通講義棟 1F R102 大講義室

〒771-1192 徳島市応神町古川字戎子野123-1

入場無料!! (事前申込み不要)

●お問い合わせ

徳島県立農林水産総合技術支援センター水産研究課

TEL: 0884-77-1251 FAX: 0884-77-2744 MAIL: suisankenkyuuka@pref.tokushima.lg.jp 主催:ブルーカーボン共同研究機関(セミナー開催事務局:水産研究・教育機構、徳島県)

■プログラム(11/16)

 $\bigcirc 113:00\sim 13:10$

開催挨拶

 $(2)13:10\sim13:40$

藻場のCO。貯留量算定ガイドブックの概要説明

水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 社会・生態系システム部

沿岸生態系暖流域グループ長 堀 正和

 $313:40\sim14:10$

藻場研究1:藻場で生き残る幼体 生き残れない幼体

水産研究・教育機構 水産大学校 生物生産学科 准教授 阿部 真比古

 $(4)14:10\sim14:40$

藻場研究2:相模湾における海藻研究

水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・応用部門 沿岸生態システム部

温帯浅海域第1グループ長 鬼塚 年弘

 $(5)14:50\sim15:20$

藻場研究3:徳島県におけるブルーカーボンに係る取組み

徳島県立農林水産総合技術支援センター水産研究課 海洋生産技術担当 主任研究員 小倉 季人

 $615:20\sim15:50$

」ブルークレジット算定手法の現状、現在の活用と今後の展望

ジャパンブルーエコノミー技術研究組合/港湾空港技術研究所 桑江 朝比呂

 $715:50\sim16:00$

セミナーまとめ・閉会挨拶

